

17日 合併20周年 庄内たがわ農協総代会

合併20周年となる庄内たがわ農協(黒井徳夫組合長)の第20回通常総代会が6月17日(水)、新余目支所2階ホール(旧梵天)で開かれます。

TPP交渉推進の安倍政権による米価暴落政策のもとで、農協経営は厳しさを増している。

2014年度の事業実績では、米穀販売が105億円で前年比10・2%のマイナスとなり、園芸特産0・7%増、畜産0・9%増と

やや伸ばしましたが、販売総額は137億円と同7・8%減、合併基準年(平5)の302億円と比べ45・5%に落ち込んでいます。

(株)あいとサービス

2014年度は、JA庄内たがわ100%出資の子会社(株)あいとサービスが8月1日設立され(出資額1億円)、燃料・葬祭が10月1日から、農機・車両が1月1日から事業開始されました。

庄内たがわ農協 合併前との比較(単位:千円)

	基準年1993年 平成5年度	2012年度 平成24年度	2013年度 平成25年度	2014年度 平成26年度	前年度との対比	基準年との対比	
正組合員数(人)	16,876	13,436	13,196	12,984	98.4%	76.9%	正組合員数(人)
職員数(人)	1,123	594	599	446	74.5%	39.7%	職員数(人)
資産	117,589,340	113,598,999	118,405,888	120,095,081	101.4%	102.1%	資産
負債	111,618,080	104,351,438	109,135,561	110,824,421	101.5%	99.3%	負債
資本(純資産)	5,971,260	9,247,560	9,270,327	9,270,659	100.0%	155.3%	資本(純資産)
当期剰余金	93,323	225,178	220,644	155,822	70.6%	167.0%	当期剰余金
貯金	96,633,096	97,208,661	101,424,116	103,007,193	101.6%	106.6%	貯金
貸出金	36,394,244	35,323,111	33,368,662	32,782,652	98.2%	90.1%	貸出金
長期共済保有高	665,528,140	564,596,710	554,274,644	538,337,890	97.1%	80.9%	長期共済保有高
購買	19,815,583	9,808,712	10,265,758	7,074,587	68.9%	35.7%	購買
販売	30,276,797	14,571,335	14,950,215	13,777,518	92.2%	45.5%	販売
(米穀)	24,149,280	11,477,950	11,748,017	10,550,887	89.8%	43.7%	(米穀)
(園特)	3,263,811	1,755,162	1,893,727	1,906,225	100.7%	58.4%	(園特)
(畜産)	2,863,706	1,338,222	1,308,470	1,320,405	100.9%	46.1%	(畜産)
自己資本比率		18.21%	18.12%	17.18%			自己資本比率

合併は1995年(平7)。職員数は合併直前との比較。臨時職員含む。
(株)あいとサービス2014年8月1日設立。農機・車両・燃料・葬祭事業

2014年度は、JA庄内たがわ100%出資の子会社(株)あいとサービスが8月1日設立され(出資額1億円)、燃料・葬祭が10月1日から、農機・車両が1月1日から事業開始されました。

(株)あいとサービスは3月31日現在で、売上高20億2707万円、経常利益3993万円、当期利益1636万円を計上しています。

事業の子会社移行により、JA庄内たがわの事業総利益は前年度より5億6535万円減の38億3641万円、事業管理費は4億5943万円減の37億8556万円、事業利益は5084万円(前年度1億5677万円)、経常利益は1億9041万円(同3億3275万円)、当期剰余金は1億5582万円(同2億2064万円)です。

各農協の出資金等の比較

	JA庄内たがわ	JA鶴岡	JAあまるめ
1正組合員当たり出資金	34万6591円	27万2984円	82万4346円
正組合員1戸当たり出資金	48万3759円	43万3582円	107万4242円
正組合員1戸当たり販売額	148万0657円	255万5781円	212万0845円
正組合員1戸当たり購買額	76万0300円	153万4972円	147万3536円
自己資本比率	17.18%	15.78%	23.83%
出資配当	-	0.5%	2.0%
特別配当	米1俵50円	米1俵50円	米1俵70円 がリソ・軽油 ・灯油口座振 替1万円2円

*JA庄内たがわの購買額は給油・LPG・冠婚葬祭は9月末実績、農機・車両は12月末実績(株式会社あいとサービス8月1日設立)
*JAあまるめの購買額はコープ除く。

(2015年度総代会・総会資料より)

米1俵当たり50円

今年度は出資配当は1・0%、なく(前年度1・0%)、事業分量配当金として米1俵(60kg)当たり50円が提案されます。

当期末処分剰余金2億9239万円(前年度4億1874万円)のうち利益準備金として1億円、リスク管理積立金に4000万円を充当し、事業分量配当金に3739万円を充て、次期繰越剰余金を1億1500万円(前年度1億9365万円)にします。

JA福祉介護支援センター

2014年度に検討された「高齢者福祉事業」は、本年4月に事業スタートし、①居宅介護支援(ケアマネージャー)②訪問介護(ホームヘルプ)③福祉用具レンタル・販売の事業に取り組み、支援窓口として「JA福祉介護支援センター」を設置しました。

総代会には第7次中期経営計画(平成27~29年度)と第6次地域営農振興計画(同)が提案されます。

また役員の補欠選挙では足田勝幸氏(藤岡)の選任が提案されます。

鷺畑山1号墳

7段の土留め石で築造

第3次発掘調査現地説明会開く

鷺畑山1号墳発掘調査会(会長・川崎利夫)が進めていた調査を終え、8日現地説明会がおこなわれました。

藤島地域を始め鶴岡・酒田から47人もの考古ファンが集まりました。

大井茂・東田川文化記念館郷土研究サークル会長(川尻)が司会し、小野忍・調査委員長が、地表から70cmほど地面を掘り下げた断面と平面をもとに説明しました。



「周辺の土を運び土盛りして墳丘を造りました。」

が、その土はボソボソしていて粘質がないので流失する。

それを防ぐため土留め石を設けた。

他の調査区でも出ているが壊れて原形を留めていなかった。

しかしここでは7段の土留め石がほぼ原形のまま残っている」との築造方法が説明されました。



弥生土器(天王山式・弥生時代後期)

また、この方法はあまり例がないとのこと。

なお、周辺から運ばれた土に混じっていた縄文土器・弥生土器・土師器の破片が出土しています。

これらから築造時期は5世紀(400年代)前半頃で、古墳時代前期の古いものと考えられています。

戦争は「平和」を掲げてやってくる

—「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇

戦争は「平和」を掲げてやってくる

憲法を守る主権者の力を示す



しんぶん赤旗 6月1日付

警告したいのは「戦争」と「平和」の使われ方。首相のいう「積極的平和主義」は、平和に貢献するために積

極的に行動することとしているが、積極的ということは「武力に頼る」という意味である。

私も平和を望みながら軍国化に進んだ。あの当時高名な哲学者・三木清さえ、東亜(アジア)統一のため欧米列強とそれと結んだ中国をやつつける。そうすれば大東亜共栄圏ができ、平和がやってくるという。

私たちも、軍歌(勝つて/来るぞと/勇ましく 誓つて/国を)



学者3人も「憲法違反だ」

こんなことも言論の自由なのか、と思つたのは、憲法審査会で各党が呼んだ学者が3人も、自・公が今進めている安全で平和という法律が憲法違反だと言つたことに対する菅・官房長官の「憲法違反というのにはあたらない」という言い方に、だ。

▼このテレビを見ていた全国の人々は、アレおかしいゾとか、ナンダヤー専門家の話なんだぞとか、オメーなんぼのものナンジャなんて様々な反応だつたのではなからうか。

▼官房長官の言い方、これこそが「厚顔無恥」というものではないかと思ひましたネー。

▼そして、どんなことでも数の力で押し行ける、自分達は偉いんだという自公政権の思ひ上がりがあることを

出たからにや 手柄/たてずに/死なれよか(中略)東洋平和の/ためならば/なんの命が/惜しかろう)などを声高に歌い出征兵士を送り、「東洋平和のため」と教えられたのである。

さらに石田さんは、怖いのは、グローバル化した世界で、アメリカに加盟すれば、世界中で日本人がテロにあって危険が高まる。もし原発が狙われれば、核攻撃を受けるのと同じと警告している。

言わせていると思つたんです。オソロシイ民主主義でしょう。

▼そもそも自分達を選んだ学者は、そんなことを言うわけがないと思う学者を選んだんですヨ。報道によれば改憲派と言われる学者が入っているんだト。だから3人が3人も憲法違反だということはあり得ないはずだつたんです。初めから仕組んでやったことだつたんだから、それがマサカになつたんだ。

▼しかし、これでハッキリしたぜ。国民の大部分が、そして自・公に入れた方々も戦争でける国にするのには反対なんだから。ましてコーもハッキリ憲法違反と判つたんだから。

▼首相はじめ自・公は無理に横車を押さず、また浅学非才を恥じて法案を撤回することですナ。これこそが70年続いた平和を平和に続けることなんですナ。(石川)